

平成 24 年 4 月 9 日
青森労災病院 中央検査部 工藤恵美 千葉祐二
看護部 石鉢朗子 高橋カチ子

東日本大震災派遣報告（5回目）

派遣依頼元 いわてエコノミー症候群（避難者血栓症）予防検診会
派遣地 岩手県上閉伊郡大槌町・釜石市
実施日／場所 平成 24 年 4 月 7 日（岩手県上閉伊郡大槌町）
吉里吉里仮設団地、吉里吉里第 2 仮設団地、安渡第 2 仮設
団地、赤浜第 3 仮設団地、大槌第 5 仮設団地、小鎚仮設団地、
小鎚第 8 仮設団地、小鎚第 20 仮設団地
平成 24 年 4 月 8 日（岩手県釜石市）
鶴住居仮設団地、鶴住居第 2 仮設団地、天神町仮設団地、
上中島町仮設団地、平田第 6 仮設団地
活動内容 <エコノミークラス症候群検診>
①避難者の深部静脈血栓症発症リスク調査（問診票）
②血圧、酸素飽和度測定
③超音波検査による深部静脈血栓の有無とヒラメ静脈最大血管径
④弾性ストッキング配布とその履き方指導
⑤必要時、採血（D-ダイマー値測定）紹介状作成
派遣スタッフ 4 月 7 日—49 名 4 月 8 日—38 名
医師、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士、
作業療法士などで構成
検診結果 4 月 7 日参加者 182 名 深部静脈血栓有り 16 名（陽性率 8.8%）
4 月 8 日参加者 183 名 深部静脈血栓有り 12 名（陽性率 6.6%）

上記報告いたします。

活動内容の①②④を石鉢、高橋（看護師）が担当<4月7日のみ参加>、③を
工藤、千葉（臨床検査技師）が担当しました。有意義な健診活動に派遣させて
いただきありがとうございました。今回の経験を今後活かしていきたいと思
います。

